

■ グループ紹介

AGC 旭硝子株式会社

ASAHI GLASS COMPANY

会社概要

事業内容 各種板ガラス、自動車用加工ガラス、TVブラウン管用ガラスバルブ、無機・有機・ファインケミカル製品、セラミックス製品、GRC（ガラス繊維強化セメント）製品、エレクトロニクス製品等（液晶表示素子・ディレーライン・光ファイバー・IC）の製造および販売

創立 1907年

資本金 904億円（'96. 3期）

社員数 8,934名（'96. 3期）

代表者 取締役社長 瀬谷 博道

売上高 9,055億円（'96. 3期）

事業所 本社／東京，研究所／横浜，工場／鹿島，千葉，船橋，京浜，愛知，関西，高砂，北九州，支店／札幌，仙台，東京，名古屋，大阪，福岡。

海外関係会社 グラバール（ベルギー）

APテクノグラス（アメリカ）

アクメマス板硝子（インドネシア）など

社是・モットー

「易きになじまず難きにつく」

困難に敢えて挑戦し、新しいものを創り出すという伝統のもと、全社員が常にチャレンジ精神を持って仕事に取り組んでいます。

当社の期待事業・商品等

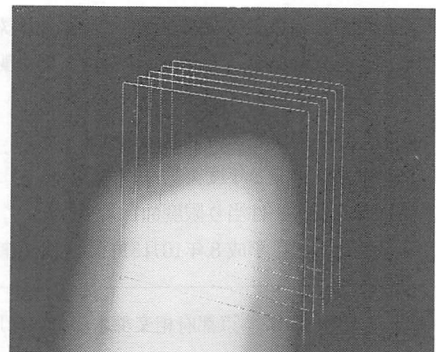
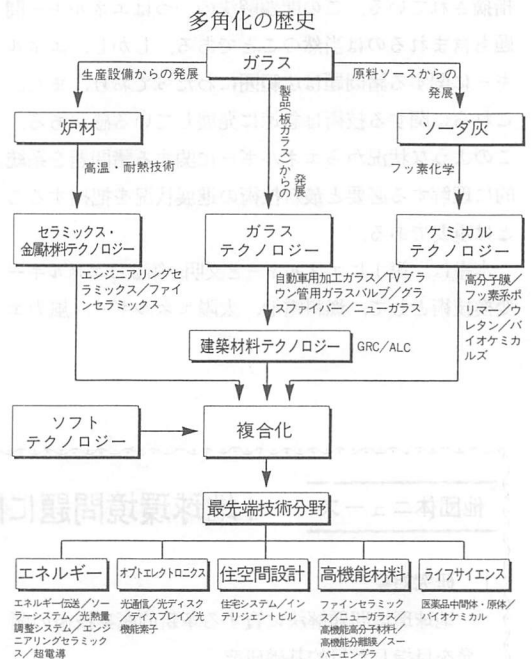
1. 先端分野への事業展開

現在、事業の多角化を通して培われた高い技術開発能力を背景に、ニューガラス、各種ディスプレイ、オプトエレクトロニクス、ファインセラミックス、バイオテクノロジー等、先端技術分野での事業展開を図っています。

2. 積極的な海外展開

戦後いち早く海外での事業展開に取組み、現在では東南アジアからアメリカ、ヨーロッパへと拠点を拡大しています。現在、製品、技術、プラントの輸出を積極的に行くとともに、海外に15ヶ国

50社の事業拠点をもち、海外生産高は日本企業の中でもトップレベルにあります。さらに「明日の豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業」をめざして、新たな海外戦略を推進しています。



透明電導ガラス

所在地：〒100 東京都千代田区丸の内2-1-2
（文責：人事部人事グループ 藤井 久）